

構成・演出／石丸さち子

魅惑のチェーホフ

ANTON PAVLOVICH CHEKHOV

若手俳優の演技研鑽を目的にスタートしますアーティストジャパンの朗読劇シリーズ。
そのシリーズの中でも、石丸さち子が選ぶ海外文学篇の第1回目はチェーホフの短編—
チェーホフを語るトークコーナーも設けた、わかりやすい解説付きで、
「カシタンカ」「黒衣の僧」という名作を、ヴァイオリンの生演奏によって五人の俳優が読み、演じます。

Team-A (7月9日・11日)



輝馬



山本一慶

Team-B (7月10日・12日)



岸本卓也



黒羽麻璃央

Team-A・Bとも



信國輝彦



一之瀬嘉仁



水木桜子



ヴァイオリン／梶島大樹

2015 7/9 木 ~ 12 日

S席：6,480円 A席：4,320円(全席指定・税込) 前売開始：6月16日午前10時～

DDD AOYAMA CROSS THEATER アクセス■各線「渋谷駅」・東京メトロ「表参道駅」より徒歩8分

2015.7 9木 10金 11土 12日
13:00 — A B
17:00 — A B
19:00 — A B

開場は開演の30分前です。

チケット取扱い
チケットぴあ 0570-02-9999【Pコード 445-244】<http://t.pia.co.jp/>
アーティストジャパン 03-6820-3500 <http://www.artistjapan.co.jp>

お問合せ アーティストジャパン TEL 03-6820-3500 <http://www.artistjapan.co.jp/>

構成・演出／石丸さち子

魅惑のチェーホフ

ANTON PAVLOVICH CHEKHOV

1. 「疑問符と感嘆符の人生」
言葉と並べ、人の一生を描く—
2. スペシャルトーク「チェーホフってこんな人」
3. 「カシタンカ」

あらすじ

指物師に飼われている、やせたキツネ顔の犬、カシタンカ。主人やその息子たちに時には荒い扱いをされながらも、主人と仕事場になじんで暮らしていた。

いつものように酔っ払った主人のお供で後ろにくっついてまわるうちにはぐれ、道に迷ってしまったカシタンカは、厳しい冬の夜にうずくまっていると、恰幅の良い男性に見つけられ、広い部屋に引き入れられた。そこにはおしゃべりなガチョウ、何事にも興味がなく億劫そうな猫がいて毎日朝から様々な芸を仕込まれていた。男性はサーカスの動物調教師だったのだ。カシタンカも、ご馳走を与えられ、芸を覚え始める。

ある日、馬に蹴られた事故が元で、ガチョウが死んでしまい、カシタンカは、急遽リハーサルもなしで初舞台となる。見たこともない、ラクダやゾウにおびえながらも観客の歓声に応えるべく、健気に芸を見せるカシタンカ。

そこに観客席から「カシタンカじゃないか!」という元の主人や、その息子たちの声が聞える!

3. 「黒衣の僧」

あらすじ

神経衰弱気味の若き大学教授、コヴリンは療養を兼ねて養父の家で過ごすことになる。養父のエゴールは、地方の名士で園芸家であり、自慢の養子コヴリンと、美しい娘ターニャとの結婚を強く望んでいた。

一方コヴリンは、黒衣の僧の蜃気楼があらゆる場所に出現するという不思議な伝説にとらわれていたが、ある日ついに幻影に会い「お前は選ばれた知恵者だ」と言われ歓喜する。

誰からも祝福されコヴリンとターニャの新婚生活が始まるが、ある日ターニャは、夫のコヴリンが幻影と言葉を交わしているシーンに遭遇する。

「私たち二人の他に誰もいない、あなたは病気なのね」と泣くターニャ。養父もあわてて精神科医にたくし、コヴリンは再び療養生活となる。

そして幻影を見なくなったコヴリンは、自分が凡人となってしまったと嘆き、養父エゴールを軽蔑し、妻ターニャを罵倒し、人格まで変わってしまう…

チェーホフの怪奇小説集に収められている作品ですが、幻想的な作品です。

チェーホフ

アントン・パヴロヴィッチ・チェーホフ(1860年～1904年)

ロシアを代表する劇作家・短編小説家。

日本でも、「かもめ」(1895年)、「三人姉妹」(1901年)、「桜の園」(1904年)などの名作戯曲が、今なお上演され続けている。

2015 7/9 木 ~ 12 日

2015.7 9木 10金 11土 12日

13:00 A B

17:00 A B

19:00 A B

開場は開演の30分前です。

S席：6,480円 A席：4,320円(全席指定・税込)

前売開始：6月16日午前10時～

チケット
取扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード 445-244】 <http://t.pia.co.jp/>
アーティストジャパン 03-6820-3500 <http://www.artistjapan.co.jp>

お問合せ

アーティストジャパン TEL 03-6820-3500
<http://www.artistjapan.co.jp/>

Artist Japan



DDD AOYAMA CROSS THEATER

アクセス ■各線「渋谷駅」・東京メトロ「表参道駅」より徒歩8分